



第1回 日本肺循環学会学術集会

Japanese Pulmonary Circulation Society, 1st Scientific Meeting

第1回 日本肺循環学会学術集会

Japanese Pulmonary Circulation Society, 1st Scientific Meeting

テーマ 日本における
肺循環診療・研究の
集学的スタート

会長 下川 宏明 | 東北大学大学院医学系研究科
循環器内科学 教授

会期 平成24年9月22日【土】

会場 東京ステーションコンファレンス

会長挨拶

開催概要

プログラム

演題募集

参加者へのご案内

会場案内

LINK

HOME

第1回日本肺循環学会学術集会は、予想を上回る多数の皆様にご参加いただき、盛会のうちに終了することができました。皆様方のご協力とご支援に心より御礼申し上げます。第2回の学術集会は、三重大学大学院医学系研究科循環器・腎臓内科学 伊藤正明教授が会長を務め、平成25年6月22日(土)～23日(日)に東京ステーションコンファレンスにて開催します。

フォトギャラリー

What's New

- ▶ 2012.10.22 本学会の設立のニュースが、日経メディカルとメディカルトリビューン誌で紹介されました。第1回学術集会は、9月22日(土)に成功裡に終了しました。[掲載記事はこちらからご覧いただけます。](#)([掲載許可取得済](#))
第2回学術集会は、伊藤正明会長(三重大学)の下、平成25年6月22日(土)～23日(日)に東京で開催される予定です。
- ▶ 2012.07.19 [参加者へのご案内](#)ページを更新しました。
- ▶ 2012.06.22 [プログラム](#)ページを更新しました。



第1回 日本肺循環学会学術集会

Japanese Pulmonary Circulation Society, 1st Scientific Meeting

会長挨拶

開催概要

プログラム

演題募集

参加者へのご案内

会場案内

LINK

HOME

開催概要

テーマ	日本における肺循環診療・研究の集学的スタート
会長	下川 宏明 (東北大学大学院医学系研究科循環器内科学教授)
会期	2012年9月22日(土)
会場	東京ステーションコンファレンス

お問い合わせ先

事務局

東北大学大学院医学系研究科循環器内科学
〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1
TEL: 022-717-7152 FAX: 022-717-7156

運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 東北支社
〒980-0824 仙台市青葉区支倉町4-34 丸金ビル6階
TEL: 022-722-1311 FAX: 022-722-1178
E-mail : jpcs01@convention.co.jp



第1回 日本肺循環学会学術集会

Japanese Pulmonary Circulation Society, 1st Scientific Meeting

会長挨拶

開催概要

プログラム

演題募集

参加者へのご案内

会場案内

LINK

HOME

会長挨拶



下川 宏明

第1回日本肺循環学会学術集会 会長
東北大学大学院医学系研究科循環器内科学 教授

この度、わが国の肺循環疾患の研究・診療を推進する目的で、多くの分野の研究者が一同に介し「日本肺循環学会」が設立され、その第1回目の学術集会を2012(平成24)年9月22日(土)に東京ステーションコンファレンスにて開催させていただくことになりました。

医学の進歩により、心臓病や肺疾患の診療には大きな進歩がありました。しかし、その境界領域ともいえる肺循環疾患に関しては、それを担当する研究者・医療者が多くの分野にわたることから、これまでは各々の分野での研究・会合が行われてきました。その結果、一定の成果は見られてきましたが、医学研究や医療もグローバル化する中で、わが国からの肺循環疾患に関する情報発信をさらに発展させる必要があります。

こうした現状を鑑み、肺循環疾患に関係する医学者・医療者が一同に介する学会の設立の必要性が認識され、今回の「日本肺循環学会」の設立に至りました。本学会の設立に理事・評議員として参加していただいた研究者は、肺循環に関係した多くの分野にわたります。

第1回目の今回の学術集会のメインテーマも、従いまして「日本における肺循環診療・研究の集学的スタート」とさせていただきます。海外よりUniversity of BolognaのNazzareno Galia先生、South Paris UniversityのGérald Simonneau先生、University of ChicagoのStuart Rich先生をお迎えし、シンポジウムのKeynote Lectureで講演をいただく予定です。また、「心エコーハンズオンセッション」を企画いたしました。一般演題は全国から予想を多く超える68演題のご応募をいただきました。一方、コメディカルの皆様にも多くご参加いただけるよう、コメディカルセッションを企画することで、コメディカルの方々にも魅力あるプログラムに仕上げることができたのではないかと考えております。

なお、プログラムの終了後には会員懇親会を開催いたします。全員にご参加いただけます。会員の皆様には、肺循環に関心を持つ同僚や友人をお誘いいただき、多数のご参加をいただければ幸いです。

本学術集会が、わが国の肺循環疾患に関する医学研究・診療の新たな第一歩となり、今後、日本から多くの情報発信がなされることを願っております。

多くの皆様のご参加を、どうぞ、宜しくお願い申し上げます。

9月22日（土）に当科の下川教授が会長を務め第1回日本肺循環学会学術集会を開催しました。

日本肺循環学会の記念すべき第1回日本肺循環学会学術集会であり、「日本における肺循環診療・研究の集学的スタート」というテーマで東京ステーションコンファレンスにて開催しました。

約350名の参加があり、どのセッションも大盛況で、非常に有意義なディスカッションが行われました。海外からの3名の特別講師の先生（イタリアのGalie教授、フランスのSimonneau教授、米国のRich教授）も素晴らしい講演をしていただきました。

当科からはシンポジウム（1題）、口演（6題）、ポスター（3題）の発表を行いました。

